

## 平成23年7月分電力需給状況

### 需要の概要

平成23年7月分の販売電力量は、24億8千万kWh時、前年比 98.5%となった。

#### 〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、6月下旬から7月中旬にかけての気温が前年に比べ高めに推移し、冷房需要が増加したことなどから、前年比 100.8%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、東日本大震災を契機とした節電が継続していることに加え、昨年7月下旬の猛暑による需要増の反動もあり、前年比 95.9%となった。

産業用の「大口電力」は、全ての主要業種において前年を下回り、前年比 98.6%となった。  
(平成22年1月以来、18ヶ月ぶりのマイナス)

電灯等の低圧需要の7月分検針期間は、前月(6月)の検針日~当月(7月)の検針日の前日までの1か月間であるため、6月における高気温の影響の一部は、7月に反映される。

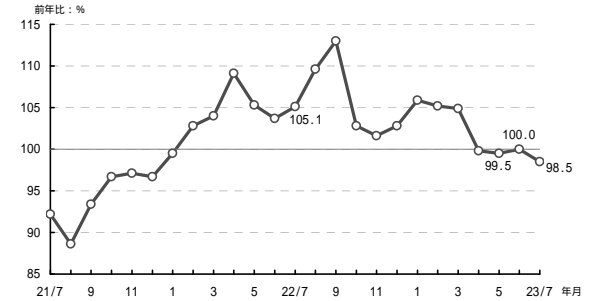
### 需要実績

		(百万kWh時、%)	
		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	768	100.8
	電 力	163	99.0
	計	931	100.5
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	638	95.9
	産業用電力	911	98.4
	うち大口電力	(698)	(98.6)
	計	1,549	97.3
販売電力量 計		2,480	98.5
融 通		499	105.0

### 大口電力の主な産業別内訳

		(百万kWh時、%)		
	電力量	前年比		
		23/7月	23/6月	23/5月
織 維	31	92.2	101.1	88.9
紙・パルプ	116	97.4	109.1	106.5
化 学	101	98.6	95.8	97.7
鉄 鋼	75	98.2	99.0	104.0
機 械	172	98.4	101.5	102.2
そ の 他	203	100.8	102.4	104.9
合 計	698	98.6	101.9	102.6

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



(参考2) 4県都平均気温

	( )							
	23/6月				23/7月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実 績	21.6	21.7	27.8	23.7	26.8	27.4	27.3	27.1
平年差	0.2	1.1	3.8	0.9	1.2	0.5	0.6	0.3
前年差	0.1	1.8	2.5	0.3	0.7	0.8	1.4	0.1

### 供給の概要

- 原子力は、定期検査による停止期間の長期化の影響により、前年比 62.2%となった。
- 水力は、他社からの受電減少などにより、前年比 97.8%となった。
- 火力は、原子力の減少などにより、前年比 131.5%となった。

### 供給実績

		(百万kWh時、%)		
		電力量	前年比	備 考
原子力	( 25)	844	62.2	出水率 122.1%  (22年7月出水率 119.3%)
水力	( 15)	497	97.8	
火力	( 59)	2,006	131.5	
新エネ	( 1)	30	114.3	
発受電計	(100)	3,377	98.8	
その他		52		
供 給 計		3,325	98.0	

注1. 新エネには西条バイオマス(1百万kWh時)を含む 注2.( )内は構成比

注3. 四捨五入の関係で、合計が合わないことがある

(参考3) 各県別の需要状況

		(百万kWh時、%)						
		徳 島	高 知	愛 媛	香 川			
販売電力量計	( 98.6)	557	( 96.1)	408	(100.2)	859	( 97.7)	656

注.( )内は前年比